

教育目標

ひらこう世界へ  
のびようともに  
つくろう夢を  
こえよう自分を

紙面から

新教育委員紹介・日野市市民体育大会	1
プレゼン大会予告・コラム	1
ひのつ子ががんばっています	2
生涯学習課・中央公民館・郷土資料館	2

「教育のまち日野」  
を目指して



新教育委員 岡本 力

私は日野市に昭和51年から在住し、我が家の子どもたちは市立の小・中学校にお世話になり、

名もうるわしき日野のまちは人すなおにて地味こえたり：と明治六年開校の日野市立第一小学校の校歌にうたわれているような「緑と清流を大切に」まちで暮らしてきました。

昭和23年の教育委員会法により教育委員会は設置されましたが、「当時は敗戦直後であり、国民の緊急課題は食料の確保であり、予算も非常に少ない状態であった」と、日野市戦後教育史は今に伝えています。

今回の震災と考えると、戦後の厳しい状況や先人の情熱・ご苦労がひしひしと伝わってきます。荒れる学校等多くの課題を乗り越え、日本でもトップクラスのICT活用教育、学校給食の充実を成し遂げた一方で、縄文遺跡等の埋蔵文化財を発掘保存し、さらには生涯教育へと発展しているこの尊い歴史を築いた地域の皆様と教育関係者の方々のご努力に対し、深く敬意を表したいと思います。

グローバル化の波は私たちの足元にまで及ぶ時代になり、日常生活の隅々まで影響を与えています。これに対して、各国は厳しい経済・財政状況の中で懸命に教育改革に力を注いでいることが、OECDの調査報告書からも見て取れます。

日野市として活力のある持続可能なまちづくりを担う子どもたちのため、時代が要求し複雑化する知識と人間の深い知恵の基盤を子どもたちに身に付けさせるとともに、感性の豊かな人間性と健やかな身体を育み自立の基礎をつくる必要性を強く感じます。

「教育のまち 日野」を目指して、私たち市民の支える力が重要です。例えば、学校教育に携わる多くの方々のご苦労と熱意に感謝し、更なる創意工夫、サポートをどのように措置、実施するかということが課題になるでしょう。これは公民協働の時代における私たちのチャレンジと思われれます。

教育は子どもの幸福のためのものであり、「子どもたちのため、未来のために」こそ大切な事業であるという視点を明確に、活動をさせていたたく思います。

教育委員として地域を愛する住民の一人として、これまでの自身の経験を生かし、非力ながら責務を果たして参ります。宜しくお願ひします。

第49回 日野市民体育大会ロードレース競技  
みんなであそぼう！

日野市民体育大会ロードレース競技を開催します。

『ふれあい橋』から、冬景色に包まれた浅川の河川敷を走るコースです。

日ごろの練習の成果を発揮する場として、たくさんの子どもたちが入賞を目指して走ります。

ひのつ子ランナーたちへのご声援をお願いします。

【日 時】

12月3日(土) 午前8時受付、9時20分スタート

【集合場所】 浅川スポーツ公園グラウンド

【コース】

浅川周辺コース(ふれあい橋周辺)

【種 目】

○小学生男子

(5年生・6年生) 2 km

○小学生女子

(5年生・6年生) 2 km

○中学生女子 2 km

○中学生男子 3 km

○壮年の部

○一般の部

【表 彰】

小・中学生は、

8位までの入賞者へ賞状を授与



【問合せ先】 日野市体育協会 (電話) 042-582-15770



第3回 児童・生徒によるプレゼンテーション大会の開催について

伝えよう、わたしたちの思い

次代を担う子どもたちのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育成することをねらいとして、児童・生徒によるプレゼンテーション大会を開催いたします。

子どもたちが教科や総合的な学習の時間、特別活動などで取り組んできたことを、ICTを活用してプレゼンテーションにまとめ、発表します。今年度は、「伝えよう、わたしたちの思い」をスローガンとして、地域、自然環境、仲間など様々なテーマに

ついて、子どもたちがそれぞれの思いを一生懸命に伝えます。小学校16校、中学校4校の代表の子どもたちが参加して、それぞれの発表を聞き合うという貴重な体験にもなります。

ひの煉瓦ホール(日野市民会館大ホール)を会場に開催いたしますので、多くの保護者や地域の皆様にお越しいただき、子どもたちの発表に対して、温かい励ましをいただきたいと思っています。

【発表順】

- ①旭が丘小
- ②南平小
- ③仲田小
- ④日野第八小
- ⑤七生緑小
- ⑥日野第二小
- ⑦日野第六小
- ⑧平山小
- ⑨日野第四中
- ⑩大坂上中

【発表順】

- 午前の部 10時15分～12時30分
- ①東光寺小
- ②日野第七小
- ③夢が丘小
- ④日野第三小
- ⑤日野第五小
- ⑥潤徳小
- ⑦日野第四小
- ⑧日野第一小
- ⑨七生中
- ⑩日野第二中

【発表順】

- 午後の部 13時30分～15時45分
- (午後の部の開場13時15分)
- ①旭が丘小
- ②南平小
- ③仲田小
- ④日野第八小
- ⑤七生緑小
- ⑥日野第二小
- ⑦日野第六小
- ⑧平山小
- ⑨日野第四中
- ⑩大坂上中

※お車でのご来場はご遠慮ください。

(学校課)

コラム

忘れられない先生



日野市立小中学校PTA協議会会長 久松 秀樹さん

小学校三年生から柔道を習い始め、なぜか親が応援に来るところりと負けてしまう気の小さな子どもでした。

中学に入り、忘れられない先生に出会いました。中村力先生です。国語科担当で、現役の僧侶。度付き眼鏡で、丸坊主。相撲部の顧問でした。非常に怖い先生でした。私は、柔道に通いながら、練習日の重ならないバスケ部に入り、塾、部活、柔道という日々を送っていた矢先に

中村先生から、「おい久松、今日の放課後土俵に来い」と何か怒られるのかと思ひ、よそよそしく土俵に行きました。そこには二十名ほど各クラスから力自慢が集められていました。中村先生から、全員総当たりで相撲を取れという指示で、柔道を習っており力には自信のあった私は、負けちゃいけないと真剣に戦いました。結果は、全勝。その後で、中村先生から無言でまわしをもらい、気がついた時には既に遅し、その時から相撲部の一員になっていました。怖くて反抗も出来ず、生活指導面でも色々指導頂いた、未だにこの先生だけは忘れることが出来ません。